

「実現した夢」部門 入賞作品



国営讃岐まんのう公園を マインクラフトで再現

実施団体：おっさん2人
実施公園：国営讃岐まんのう公園(香川県仲多度郡まんのう町)



ユニパークフェスタ航空公園 2023

実施団体：鮎川福祉デザイン事務所
実施公園：所沢航空記念公園(埼玉県所沢市)



@ほりまさゆき(風の犬たち)

@incographica 松本力



子ども達主催の地域交流食堂 「青空えんてらす」

実施団体：南流山子ども食堂の会
実施公園：南流山駅前南口広場(千葉県流山市)



とめまる 2024

実施団体：とめまる実行委員会
ユルヤカニカワルマチ
実施公園：エスファクトリー東北 中江公園
(宮城県登米市)



持続可能な世代を超えた水掛祭り

実施団体：まったく新しい子ども会
実施公園：大阪府宮城方牧野住宅内公園
(大阪府枚方市)



四街道こどもまちづくり プロジェクト実行委員会

実施団体：四街道こどもまちづくり
プロジェクト実行委員会
実施公園：鷹の台公園(千葉県四街道市)



超効率・園児向け生物観察会

実施団体：大川自然観察会
実施公園：大阪ふれあいの水辺(桜ノ宮ビーチ)
(大阪府大阪市)



淀川河川公園ふれあいマラソン

実施団体：みんなでつくる学校とれびりんか
実施公園：淀川河川公園枚方地区
(大阪府大阪市)



「やりたい夢」部門 入賞作品



公園での朝活で、 自分も地域も元気に!!

応募者：古田 峻馬
実施希望公園：どの公園でもよい

公園に設置されている防災備蓄倉庫を 中心に高めよう地域力と防災力

応募者：春日 義人
実施希望公園：五軒屋公園(愛知県刈谷市)



スタンドグラスの道

応募者：石本 愛雅
実施希望公園：人通りが多い公園

空を飛んでみることができる公園

応募者：北野 昭恵
実施希望公園：広大な芝生があればどの公園でもよい

たんぼビオトープ公園

応募者：樋口 彩乃
実施希望公園：どの公園でもよい

放置竹林公園化計画

応募者：佐藤 美鈴
実施希望公園：どの公園でもよい

目の見えない子供が遊べる公園

応募者：武藤 直也
実施希望公園：大和田北公園(大阪府大阪市)



過去のプラン

過去の「公園・夢プラン大賞」プランはこちらからご覧いただけます。応募の参考にご覧ください。



送付・
お問い合わせ先

〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12江戸川橋ビル2階
一般財団法人 公園財団 「公園・夢プラン大賞」 係
TEL 03-6674-1188 (担当: 織田・川田) FAX 03-6674-1190
専用メールアドレス yumeplan@prfj.or.jp
公式ホームページ <https://yumeplan.prfj.or.jp>



公園・夢プラン大賞

2025

〈募集期間〉2025年4月18日(金)~2025年9月26日(金)

公園で「実現した夢」「やりたい夢」を
募集しています!



2024年に最優秀賞を受賞した『ハダシランド』をイメージした絵です

主催／一般財団法人 公園財団 共催／一般社団法人 日本公園緑地協会

後援／国土交通省 公益社団法人 日本造園学会 公益財団法人 日本レクリエーション協会 一般財団法人 日本造園修景協会
一般社団法人 日本造園建設業協会 一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会 公益社団法人 日本家庭園芸普及協会
一般社団法人 日本公園施設業協会 一般社団法人 公園管理運営士会

公園・夢プラン大賞では、2部門を募集しています。

「公園・夢プラン大賞」は、全国の公園緑地を舞台に、市民による自由な発想で実施されたイベントや活動、これからやってみたいアイデア・プランを募集し、審査表彰するもので、公園を楽しく使いこなす人々を更に増やしてゆくことを目指しています。

募集期間

2025年4月18日(金)～2025年9月26日(金)

応募方法

- ・ホームページの応募フォームからご応募ください。
- ・応募用紙に必要事項を記入し、Eメールでお送りいただくこともできます。
- ・郵送での応募も受け付けます。「やりたい夢」部門はFAXも可
- ・「実現した夢」部門については、実施状況写真(3枚)は必ず添付してください。

審査のポイント

- ・ワクワクして、夢があり、みんなで楽しめるもの
- ・オリジナリティや話題性、新しい提案があるもの
- ・フィールドや資源、人材を活かし、地域と連携したもの



「実現した夢」部門

公園で行われ、皆さんの「夢の実現」となった、素敵なイベントや活動を募集します。

応募条件

- ・過去5年間(2021年1月1日以降)に、公園で実施されたイベントや活動とします。イベントや活動の主催者は問いませんが、市民が主体となり実施したイベントや活動とします。
- ・個人・グループ・団体・企業を問わず、どなたでも応募できます。自薦・他薦を問いません。
※他薦の場合は、イベントや活動実施者の了解を得てください。
- ・過去に「公園・夢プラン大賞」に応募したイベントや活動も応募できます(入賞・入選プランを除く)。
- ・提出いただいた画像は、記録誌、次年度応募チラシ等で使用します。予めご了承ください。

表彰



賞状+副賞(10万円のギフト券)×1本

賞状+副賞(5万円のギフト券)×2本

賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本

※入賞・入選者にはホームページなどで使えるエンブレムをお贈りします。
※他薦の場合、賞状及び副賞は夢を実現させた団体・組織へお贈りします。

「やりたい夢」部門

公園で「やってみたい」「できたらいいな」という楽しいイベントや活動のアイデアを募集します。

応募条件

- ・どなたでも応募できます。
- ・応募プランは、実際に公園のイベントとして実現することがあります。
- ・応募プランの実現に際しては、内容の一部が変更される場合があります。
- ・指定管理者等、公園管理に携わる方のアイデアも大歓迎です。

表彰



賞状+副賞(5万円のギフト券)×1本

賞状+副賞(3万円のギフト券)×2本

賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本

結果発表

審査結果は12月頃、「公園・夢プラン大賞」ホームページ上で公開します(受賞者には直接お知らせします)。
URL <https://yumeplan.prjf.or.jp>

公園・夢プラン大賞2024 審査結果発表

2024年11月27日(水)に実施した審査会(審査委員長:三島孔明 准教授 千葉大学大学院 園芸学研究院)による厳正な審査の結果、以下のプランが入賞しました。

「実現した夢」部門

ハダシランド

実施者:アウトドアスポーツやまぐち協同組合
実施公園:児玉公園、徳山公園、周南緑地等(山口県周南市等)

周南市の小さな公園からスタートし、県内外の公園で活動を広げる「移動するプレーパーク【ハダシランド】」

2022年1月のコロナ禍に周南市の児玉公園(0.36haの街区公園)でスタートし、毎月の定期開催で多くの市民の賛同を受けながら活動範囲を拡げ、開始から2023年10月時点で、山口県・広島県の10都市以上で延べ50回以上開催し、延べ参加者は1万人以上、LINE登録者3000家族。現在も継続的に実施している活動です(応募時点でLINE登録者は5000超)。

スラックラインをはじめとするコンテンツは、その都度変化させながら提供するものの唯一のルールは「ハダシランド」という名前のとおり「はだしで遊ぶ」というシンプルなものとなっています。(ハダシランドへの参加費は無料)

コンテンツによっては少し難しく、少し危険なことを保護者とともに遊ぶことで、「できないことができること」を合言葉に子どもたちの「挑戦」と「できた喜び」を引き出すとともに、子ども達の身体性を取り戻すきっかけを作っています。

アピールポイント

- 担い手の想い 「子育てに悩む親」という共通点を持ち、少しでも良い子育て環境を目指して別々に活動している人々が集い「遊びを通して子どもたちが夢中になる力を育みたい」「禁止で固められ、本来の公園の機能が失われた公園に子どもの笑顔を取り戻したい」という想いで、「ハダシランド」を実施しています。
- 実施により得られたこと 周南市の公園での取り組みについては、行政がお金を払っているわけではありません。参加者・運営者・支援者(スポンサー企業を含む)といった「賛同者」の協力によって実施しています。「移動できる」という特徴があるため各地域に存在する「ハダシランド」の「賛同者」を巻き込みながら、取り組みは拡大し、かつ、加速しています。(2024年3月には広島銀行旧支店を活用した開催を依頼されるなど、公園を飛び出し、遊休不動産の利活用プログラムとしても着目され始めています)

応募件数

49件

最優秀賞



「やりたい夢」部門

園芸療法で人と繋がり心と身体が元気になるコミュニティカフェを公園で!!

応募者:河南 真裕子
実施希望公園:どの公園でもよい

毎日様々な世代、多様な人が訪れる公園にコミュニティカフェを併設する。園芸療法を取り入れ、公園にある植物を活用したり、空きスペースにレイズドベッドやミニ菜園を作り植物や自然の営みと触れ合いながら交流をし、市民の心身のリフレッシュ、健康づくり、居場所づくり、仲間づくりの場を作りたい。市民が植物の栽培に関心を持つきっかけづくりとなり、街並みの美化や防犯・防災にもつながれることを目指す。

アピールポイント

- ・植物を人のために活用する「園芸療法」を取り入れる。
- ・植物に触れ、園芸作業を通して参加者同士の円滑なコミュニケーションにつなげる。
- ・植物に興味をもち、自らの健康に役立てる方法を知るきっかけづくりとして公園にある植物を活用したり、空きスペースで植物を育てるワークショップを毎日開催する。その他に園芸療法の講座を開催し、植物を自分自身の健康や地域のコミュニティのために活用する方法を学び実践する機会を作る。
- ・剪定枝や松ぼっくりやどんぐりなどの木の実をつかった染色やネイチャークラフト作り。
- ・香りのある植物(ハーブ、かんきつ類の枝葉や実、花、キンモクセイ、月桂樹、針葉樹など)を蒸留し、芳香蒸留水や精油を作り、アロマクラフトを作る。

応募件数

359件

最優秀賞